

9月19日(土)開催

## 講演会「“原発問題”を自分のこととして考えるとは？」

**時間** 午後1時30分～4時15分(午後0時30分受け付け開始)

**場所** 東海文化センター

村では、日本原子力発電株式会社東海第二発電所問題に関して、「住民の意向把握」を課題の一つとしています。平成30年度に国内初の取り組みとして注目された、島根県松江市での原子力発電所をテーマとした「自分ごと化会議 in 松江」の意義・成果等について学び、原発を“誰かが考える問題”ではなく“自分の問題”として、多くの人に関心を高めていくための調査・研究の一環として、講演会を開催します。※3月14日に予定していた講演会を延期して開催するものです。

### ● 講演会について

**定員**▼400人程度

**内容**▼▽第1部…講演 ①「全国で開かれる自分ごと化会議の意義について」講師…伊藤伸さん(政策シンクタンク構想日本 総括ディレクター) ②「自分ごと化会議 in 松江の取り組み」講師…福嶋浩彦さん(自分ごと化会議 in 松江実行委員会 共同代表・中央学院大学教授)▽第2部…パネルディスカッション パネリスト…山田村長、吉岡古都さん(自分ごと化会議 in 松江実行委員会 元広報担当・薬剤師)、福嶋浩彦さん

**入場料**▼無料

**その他**▼新型コロナウイルス感染症対策のため、入場制限を行う場合があります。

### ● 申し込み・問い合わせ

任意の様式に▽氏名▽住所▽電話番号▽年齢▽性別——を明記の上、9月5日(土)(当日消印有効)までに、郵送、メール、ファックスのいずれかで防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(〒319-1192 東海3-7-1 ☎282-1711 内線1524 FAX270-4418 [✉bousai@vill.tokai.ibaraki.jp](mailto:bousai@vill.tokai.ibaraki.jp))へ申し込みください。※「広報とうかい」(8月10日号)の折り込みチラシを併せてご覧ください。

### 「自分ごと化会議 in 松江」とは

全国で唯一、県庁所在地に原子力発電所が立地する島根県松江市。「原発を自分のこととして考えられるようにしたい」という住民の思いから、平成30年11月から翌年2月にかけて、この取り組みが行われました(原発を肯定・否定したり、稼働の是非を話し合ったりすることを目的として行ったものではありません)。

この会議では、行政でも議会でもなく、選挙人名簿から無作為に選ばれた松江市民26人(島根大学の学生5人を含む)が議論を重ねました。そして、市民と地域、市・県・国、電力会社それぞれができることをまとめ、松江市長や島根県知事、経済産業大臣、中国電力株式会社等に提案書を手渡しました。

### 今年もおいしいぶどうが収穫できました！

### 東海村ぶどう組合の皆さんが村長を表敬訪問

8月6日、村内でぶどうを栽培している「東海村ぶどう組合」の皆さんが、今年の生育状況などを報告するため村長を訪問しました。

「今年は日照不足や長雨の影響も心配しましたが、雨よけ施設を利用するなどし、無事おいしいぶどうが収穫できました」と農家の皆さん。訪問を受けた村長は「村のぶどうを、村内外のたくさんの方に召し上がっていただきたい」と話しました。

村のぶどうは、10月中旬頃まで楽しめるとのこと。

**【問い合わせ】**農業支援センター(東海ファーマーズマーケット「にじのなか」内 ☎287-7867)

東海村の  
おいしいぶどう▶



▲東海村ぶどう組合の皆さんと山田村長(写真右から3人目)